

<学力調査>

国語

数学

英語

成果が見られる
主な設問

- ・文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつ
- ・話合いの話題や方向を捉える
- ・書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討する
- ・語の一部を省いた表現について、話や文章の中での適切な活用の仕方を理解する

- ・証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している

- ・語と語の連結による音変化をとらえて、情報を正確に聞き取ることができる
- ・教室英語を理解して、情報を正確に聞き取ることができる
- ・まとまりのある英語を聞いて、必要な情報を理解することができる

課題が見られる
主な設問

- ・封筒の書き方を理解して書く

- ・反比例の表から、 x と y の関係を式で表すことができる
- ・結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見だし、説明することができる
- ・資料を整理した表から最頻値を読み取ることができる

- ・聞いて把握した内容について、適切に応じることができる
- ・まとまりのある文章を読んで、説明文の大切な部分を理解することができる
- ・書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意見などをとらえることができる

主な改善策

- ・総合的な学習の時間等と教科横断的に扱い、お礼状等の各場面で指導を行う

- ・比例、反比例の特徴を見だし考察する際に、その関係を表、式、グラフを用いて表現することができるように指導する
- ・日常生活や社会の事象を考察する場面では、与えられた表から必要な情報を選択したり、グラフを事象に即して捉えたりして、数学的な結果を事象に即して解釈する活動を行う
- ・具体的な場面において、事象を理想化したり、単純化したりして数学の問題として捉え、日常生活における問題を数学を活用して解決できるように指導する

- 言語活動を通じた改善策
- ① 全体のおおまかな内容をとらえる
 - ② 各段落の最も大切な内容を表す英文を選ぶ
 - ③ それらを比較するなどして、文章の最も大切な部分について意見交換をする

<質問紙調査>

肯定的な回答の割合が高い設問

- ・朝食を毎日食べている
- ・毎日、同じくらいの時刻に起きている
- ・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている
- ・ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある
- ・学校の規則を守っている
- ・いじめは、どんな理由があってもいけない

肯定的な回答の割合が低い設問

- ・家で計画を立てて勉強をしている
- ・今住んでいる地域の行事に参加している。
- ・授業で学んだことを、ほかの学習に生かしている

その他

- ・平日に 2 時間以上勉強をする 31.6%
- ・平日に全く勉強しない 16.5%
- ・平日に 1 日当たり 10 分以上の読書をする 89.6%

<学力向上に向けた今後の取組>

- 1 「主体的、対話的で深い学び」を実現する授業づくり
 - ・日々の授業において、生徒の学びへの必要感を高める学習内容や生徒同士の「学び合い」などの協同的な学習の形態、生徒の学びを確実なものにする学習方法の工夫を行うなど、指導方法の改善
 - ・研究授業を行い、教科ごとの教師間の交流や中間反省を行い、修正を行うなど学力の向上に向けて授業を充実させる
- 2 落ち着いた学習環境づくり
 - ・チャイム着席などの学習規律の徹底と継続指導
 - ・朝の短学活前の 10 分間読書を行い、落ち着いた雰囲気の中で学習をスタートさせる
- 3 基本的な生活習慣（学習習慣を含む）の確立
 - ・計画的に予習・復習に取り組むことなど、家庭学習習慣の確立に向けた指導の充実
 - ・校区小学校との連携のもと、義務教育 9 年間を見通した生活習慣・学習習慣づくりの指導